

担当 交通規制課 安全施設管理係
警察本部内線 2236（会計課予算係）

目的

交通事故が多発している道路その他特に交通の安全を確保する必要がある道路の交通環境を改善し、交通事故の防止を図るとともに、交通の円滑化の実現のため、交通安全施設を整備する。

事業概要

1 交通安全施設整備費 5,351,403千円

(1) 信号機の計画的な更新（ファシリティマネジメント） 3,414,235千円

県有資産総合管理方針に基づき、老朽化した信号機を計画的に更新する。

寄附募集事業

(2) 交通安全施設整備費 1,937,168千円

交通安全対策として、信号機、道路標識及び道路標示を新設する。

信号機等のバリアフリー化を推進する。

- ・ 信号機の歩車分離化
- ・ 高度化PICSの整備
- ・ エスコートゾーンの整備 等

ゾーン30プラス等の生活道路対策を推進する。

- ・ 路側標識の整備
- ・ 横断歩道の整備



<エスコートゾーン>



<高度化PICS>（イメージ）



スマートフォンアプリを通じて
信号案内（音声）を行う